

1. 科目名 (単位数)	社会保障特論 (2単位)	池袋・名古屋	3. 科目番号	SSMP5313
2. 授業担当教員	【池袋】尹 文九 【名古屋】李 青雅			
4. 授業形態	ゼミ形式で行う。		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「公的扶助特論」を関連して履修することが望ましい。			
7. 講義概要	社会保障制度の現在だけではなく、その成り立ちや問題点、今後の在り方について受講者と考える場としたい。社会保障の定義は多様であり、研究アプローチや価値判断も様々であるから、様々な文献に触れながら議論していきたい。			
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度についての知識を持ち、その概略について説明できるようにすること。 ・社会保障制度の課題について理解し、今後の在り方について自らの考えを述べられるようにすること。 			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内で質疑をおこなうこともあるので、授業内容を前もってよく理解しておくこと。 ・評価は主にレポートでおこなうが、その課題は時期を見て設定する。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 土田武史編 (2015)『社会保障論』成文堂</p> <p>【参考書】 横山和彦・田多英範編 (1991)『日本社会保障の歴史』学文社 大沢真理 (2013)『生活保障のガバナンス』有斐閣 宮本太郎編 (2013)『生活保障の戦略』岩波書店 田多英範編 (2014)『世界はなぜ社会保障制度を創ったのか』ミネルヴァ書房 田多英範編 (2018)『厚生 (労働) 白書を読む』ミネルヴァ書房 島崎謙治 (2020)『日本の医療 増補改訂版—制度と政策』東京大学出版会 池上直己 (2017)『日本の医療と介護 歴史と構造、そして改革の方向性』日本経済新聞出版会 矢野聡 (2012)『日本公的年金政策史—1875~2009』ミネルヴァ書房 椋野美智子・田中耕太郎 (2022)『はじめての社会保障 第19版』有斐閣 香取照幸 (2017)『教養としての社会保障』東洋経済新報社</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 8. 学習目標の達成度をもとに評価を行う。</p> <p>○評定の方法 授業内での報告 50%、レポート 50%</p>			
12. 受講生へのメッセージ	現在の日本において社会保障制度は年間 120 兆円を超える規模をもち、全ての住民の生活に、何らかの形で関わる制度となっている。ソーシャルワーカーによる相談援助においても、何らかの形で関わってくると考えられるので、自分なりの問題意識を持ちながら積極的に参加してほしい。			
13. オフィスアワー	授業内で通知する。			
14. 学習の展開及び内容【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上でのポイント等】				
1. テーマ	社会保障制度とは何か			
【学習の目標】	社会保障制度とは何かを理解する。			
【学習の内容】	社会保障制度について、目的や仕組み、対象範囲などから学習する。			
【キーワード】	「社会保険」「公的扶助」「最低生活保障」「最適保障」			
2. テーマ	社会保障制度の歴史① 世界			
【学習の目標】	社会保障制度が何を契機に成立し、どのように発展してきたかを理解する。			
【学習の内容】	各国の社会保障制度の歴史とその背景について、学習する。			
【キーワード】	「救貧法」「ナショナルミニマム」「大恐慌」「福祉国家」			
3. テーマ	社会保障制度の歴史② 日本			
【学習の目標】	日本の社会保障制度が、どのように作られてきたかを理解する。			
【学習の内容】	社会保障制度が、様々な社会経済的背景を基に作られていることを、制度の変遷をたどりながら学習する。			
【キーワード】	「日本国憲法」「国民皆保険」「高齢化」「少子化」			
4. テーマ	社会保障制度とそれをとりまく環境			
【学習の目標】	社会保障制度がどのような課題を抱え、それはどのような理由によるものかを理解する。			
【学習の内容】	社会保障と経済、人口変動、家族、雇用などとの関連について学習する。			
【キーワード】	「高齢化」「少子化」「単独世帯化」「非正規化」「在留外国人の増加」			
5. テーマ	社会保障制度を構成する制度① 年金保険			
【学習の目標】	年金保険の現状と課題について理解する。			
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。			
【キーワード】	「賦課方式」「マクロ経済スライド」「被用者年金一元化」「被用者保険適用拡大」			

6 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度② 医療保険
【学習の目標】	医療保険の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「後期高齢者医療制度」「保険者」「生活習慣病」「都道府県」
7 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度③ 介護保険
【学習の目標】	介護保険の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「高齢者介護」「地域包括ケア」「ケアマネジメント」
8 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度④ 失業分野
【学習の目標】	雇用保険の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「雇用保険」「求職者支援制度」「長期失業者」
9 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度⑤ 労災保険
【学習の目標】	労災保険の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「メリット制」「無過失責任」「精神疾患」
10 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度⑥ 家族分野
【学習の目標】	出産、子育てに関する制度の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「児童手当」「児童扶養手当」「出産・育児」
11 . テ ー マ	社会保障制度を構成する制度⑦ 最低生活保障
【学習の目標】	公的扶助制度について、特に他制度との関連で理解する。
【学習の内容】	現在の制度と近年の改革、今後の課題について学習する。
【キーワード】	「生活保護」「補足性の原理」「ワーキングプア」
12 . テ ー マ	社会保障の関連制度について
【学習の目標】	社会保障制度と関連する制度の現状と課題について理解する。
【学習の内容】	税制、労働法制、企業福祉の現状と課題について学習する。
【キーワード】	「消費税」「最低賃金」「企業福祉」
13 . テ ー マ	社会保障制度の国際比較
【学習の目標】	日本の社会保障制度の特徴や今後の在り方について、国際比較を踏まえて考える。
【学習の内容】	他国との比較を通じて、日本の社会保障制度の特徴について学習する。
【キーワード】	「保険と税」「最低生活保障と従前生活保障」「かかりつけ医」
14 . テ ー マ	今後の社会保障制度について① 社会保障制度の課題
【学習の目標】	社会保障の課題をどうとらえるかを考える
【学習の内容】	課題とそれに対してどのような提案がされているかについて、検討する。
【キーワード】	「社会的排除」「ベーシックインカム」「アクティベーション」
15 . テ ー マ	今後の社会保障制度について② 日本の政策動向
【学習の目標】	日本の社会保障制度の課題について多角的にとらえ、改革の方向を考える。
【学習の内容】	これまでの授業をふまえ、社会保障・税一体改革の目的と課題について批判的に検討する。
【キーワード】	「所得再分配」「全世代型社会保障」「応能負担」「貧困」